

(第1面)

産業廃棄物処理計画実施状況報告書

令和 6年 6月10日

宮崎市長 殿



提出者

住 所 宮崎市鶴島三丁目252番地

氏 名 宮崎市上下水道事業管理者

上下水道局長 下郡 嘉浩

(法人にあつては、名称及び代表者の氏名)

電話番号 0985-26-3336

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第10項の規定に基づき、令和5年度の産業廃棄物処理計画の実施状況を報告します。

事業場の名称	宮崎処理場
事業場の所在地	宮崎市高洲町10番
事業の種類	下水道処理業
産業廃棄物処理計画における計画期間	令和5年4月1日から令和6年3月31日まで

産業廃棄物処理計画における目標値

項目	目標値	項目	目標値
排 出 量	8,000 t	全 処 理 委 託 量	500 t
自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	1,200 t	優良認定処理業者への処理委託量	0.2 t
自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	t	再生利用業者への処理委託量	500 t
自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	7,500 t	認定熱回収業者への処理委託量	t
自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	t	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t
※事務処理欄			

(日本工業規格 A列4番)

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類：汚泥)

この表は、産業廃棄物の種類ごとに作成してください。

有 償 物 量		排 出 量	
不要物等発生量		①	8,650
		②	0
		③	0
		④	8,290
		⑤	0
		⑥	1,399
		⑦	6,891
		⑧	0
		⑨	0
		⑩	360
		⑪	0
		⑫	259
		⑬	0
		⑭	0

自ら直接再生利用した量	②	0
自ら直接埋立処分又は海洋投入処分した量	③	0
自ら中間処理した後の残存量	⑥	1,399
自ら中間処理した後の減量した量	⑦	6,891
自ら中間処理した後の再生利用した量	⑧	0
自ら埋立処分又は海洋投入処分した量	⑨	0
直接及び自ら中間処理した後の処理委託量	⑩	360
⑩のうち優良認定処理業者への処理委託量	⑪	0
⑩のうち再生利用業者への処理委託量	⑫	259
⑩のうち熱回収認定業者への処理委託量	⑬	0
⑩のうち熱回収を行う業者以外の処理委託量	⑭	0

左表は自動入力のため記入不要です。

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類: 廃プラスチック類)

この表は、産業廃棄物の種類ごとに作成してください。

不要物等発生量		有 償 物 量
		排出量
①	0.740	
②		
③		
④		
⑤		
⑥		
⑦		
⑧		
⑨		
⑩		
⑪		
⑫		
⑬		
⑭		

② 自ら直接再生利用した量	0
③ 自ら直接埋入処分又は海洋投入処分した量	0
④ 自ら中間処理した量	0
⑤ ④のうち熱回収を行った量	0
⑥ 自ら中間処理した後の残量	0
⑦ 自ら中間処理により減量した量	0
⑧ 自ら中間処理した後再生利用した量	0
⑨ 自ら中間処理した後自ら埋入処分又は海洋投入処分した量	0
⑩ 直接及び自ら中間処理した後の処理委託量	0.740
⑪ ⑩のうち優良認定処理業者への処理委託量	0
⑫ ⑩のうち優良認定処理業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0
⑬ ⑩のうち熱回収認定業者への熱回収を行う業者への処理委託量	0
⑭ ⑩のうち熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0

左表は自動入力のため記入不要です。

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類：金属くず)

この表は、産業廃棄物の種類ごとに作成してください。

有償物量		排出量	① 3.490
不要物等発生量			

項目	実績値
①排出量	3.490
②+③自ら再生利用を行った量	0
⑤自ら熱回収を行った量	0
⑦自ら中間処理により減量した量	0
③+④自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0
⑩全処理委託量	3.490
⑪優良認定処理業者への処理委託量	0
⑫再生利用業者への処理委託量	0
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0

左表は自動入力のため記入不要です。

② 0	自ら直接再生利用した量
③ 0	自ら直接埋立処分又は海洋投入処分した量
④ 0	自ら中間処理した量
⑤ 0	④のうち熱回収を行った量
⑥ 0	自ら中間処理した後の残量
⑦ 0	自ら中間処理により減量した量
⑧ 0	自ら中間処理した後再生利用した量
⑨ 0	自ら中間処理した後自ら埋立処分又は海洋投入処分した量
⑩ 3.490	直接及び自ら中間処理した後の処理委託量
⑪ 0	⑩のうち優良認定処理業者への処理委託量

⑫ 0	⑩のうち再生利用業者への処理委託量
⑬ 0	⑩のうち熱回収認定業者への処理委託量
⑭ 0	⑩のうち熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量

単位：t

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類: ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず)

この表は、産業廃棄物の種類ごとに作成してください。

不要物等発生量		有償物量
		排出量
①	0.320	
②	0	
③	0	
④	0	
⑤	0	
⑥	0	
⑦	0	
⑧	0	
⑨	0	
⑩	0.320	
⑪	0	
⑫	0	
⑬	0	
⑭	0	

左表は自動入力のため記入不要です。

②	自ら直接再生利用した量	0
③	自ら直接埋入処分又は海洋投入処分した量	0
④	自ら中間処理した量	0
⑤	④のうち熱回収を行った量	0
⑥	自ら中間処理した後の残量	0
⑦	自ら中間処理により減量した量	0
⑧	自ら中間処理した後に再生利用した量	0
⑨	自ら中間処理した後に埋入処分又は海洋投入処分した量	0
⑩	直接及び自ら中間処理した後の処理委託量	0.320
⑪	⑩のうち優良認定処理業者への処理委託量	0

⑫	⑩のうち再生利用業者への処理委託量	0
⑬	⑩のうち熱回収認定業者への処理委託量	0
⑭	⑩のうち熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0

単位: t

産業廃棄物処理計画実施状況報告書 集計表

(別紙)

単位: t

	産業廃棄物の種類	汚泥	廃プラスチック類	金属くず	ガラス・陶	安定型混合廃棄物	廃油			合計
①	排出量	8,650	0.740	3,490	0.32	0	0			8,655
②	自ら直接再生利用した量	0	0	0	0	0	0			0
③	自ら直接埋立処分又は海洋投入処分した量	0	0	0	0	0	0			0
④	自ら中間処理した量	8,290	0	0	0	0	0			8,290
⑤	④のうち熱回収を行った量	0	0	0	0	0	0			0
⑥	自ら中間処理した後の残さ量	1,399	0	0	0	0	0			1,399
⑦	自ら中間処理により減量した量	6,891	0	0	0	0	0			6,891
⑧	自ら中間処理した後再生利用した量	1,399	0	0	0	0	0			1,399
⑨	自ら中間処理後自ら埋立処分又は海洋投入処分した量	0	0	0	0	0	0			0
⑩	直接及び自ら中間処理した後の処理委託量	360	0.740	3,490	0.32	0	0			365
⑪	⑩のうち優良認定処理業者への処理委託量	0	0	0	0	0	0			0
⑫	⑩のうち再生利用業者への処理委託量	259	0	0	0	0	0			259
⑬	⑩のうち熱回収認定処理業者への処理委託量	0	0	0	0	0	0			0
⑭	⑩のうち、熱回収認定処理業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0	0	0	0	0	0			0

※立米 (m³) は、トン (t) に換算の上、記入してください。(換算係数は、市ホームページ中「マニフェスト交付等の状況報告」に掲載してあります。

※「ガコン陶」は、「ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず」です。

項目	実績値
①排出量	8,655
②+③自ら再生利用を行った量	1,399
⑤自ら熱回収を行った量	0
⑦自ら中間処理により減量した量	6,891
③+④自ら埋立処分を行った量	0
⑩全処理委託量	365
⑪優良認定処理業者への処理委託量	0
⑫再生利用業者への処理委託量	259
⑬熱回収認定処理業者への処理委託量	0
⑭熱回収認定処理業者以外の熱回収業者への処理委託量	0



(この欄は入力不要です)